



はなのき

神坂小学校だより No.8 2021.10.20



後期がスタートしました。

校長 高橋 浩之

今年度より小学校は2学期制になり、10月8日に前期終業式、11日に後期始業式を行いました。前期の締めくくりでは、教育委員会の方々が入校する機会と重なり、多くの場面で前期の集大成の姿がみられました。その一つが、高学年の自主掃除です。来客者があるということで、自主的に階段や廊下、玄関を朝掃除する高学年の姿がありました。指示を受けて行動することも大切なことですが、良いと思うことを率先して行うことにも挑戦できています。前期は、そんな挑戦する場面がたくさん見られました。コロナ禍で感染対策を考え行われたなかよし班遊びを始めとする行事。ICTを活用した授業や集会。残念ながら運動会は実施できませんでしたが、少しずつ工夫を重ねながら、保護者や地域の方々とのふれ合いも増えてきました。「やってみよう」と一つ一つ活動をする度に、子ども達の笑顔はどんどん増えてきています。きっと自分たちが行ったことが自信となり、自己肯定感が高まっていく証だと思えます。



後期のスタートでは、6年生が修学旅行に行きました。9月の緊急事態宣言が明けたとはいえ、感染の状況はとても心配されましたが、感染対策や事前の感染予防に力を入れ、行き先も奈良県のみに変更しての実施でした。1000年以上前の建造物を見たり、触れたりすることで、学習したことを踏まえ、当時の人々の願いや思いに浸る貴重な機会となりました。天候にも恵まれ、また観光客も少なく、ゆっくりじっくり

学習することができました。秋は「学習」を高めるとても良い季節です。他学年も校外研修や地域の方々との学習の機会が徐々に増えてきます。感染対策は引き続き行いますが、できる限り多くの体験を行い、いろいろな話を聴き、たくさんの刺激を受けて学校生活にいかしていきたいと考えています。

また、今年度はPTAと連携し、命の授業を全学年が学習します。人を思う気持ちや命の尊さなどを講師の先生から学びます。多くの人に支えられて生きていることを感じながら、後期もさらに学習や体力作り、仲間作りに励んでいきます。



第35回ジュニア文化祭について

12月4日(土)に東美濃ふれあいセンターにおいて、4～6年生がジュニア文化祭で三味線を発表します。子ども達は日頃の練習の成果を精一杯発揮したいと練習を重ねています。DVD等で紹介する機会も用意しておりますので、ご承知おきください。